



表し、行動に移す

～心・思いや考えを～

学校教育目標
夢に向かい
学び合い、
認め合い、
鍛え合う
主体的に生きる
子どもの育成



クラスに掲示している卒業までの
カウントダウンカレンダー

卒業を向かえるにあたって・・・～6年間の小学校教育を考える～

3学期が始まって早一ヶ月が過ぎました。「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と表すことからあつという間に時間は経過していきます。どの子も有意義な時間を過ごして、新学年へと進んでいってほしいと思います。

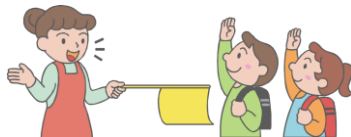
さて、上の画像はこの時期6年生の教室でよく見かける掲示物です。「卒業まで残りの日数を記入し掲示しているカウントダウンカレンダー」というものです。先日、私が授業を見て回るときに今年も発見したものです。この日は、卒業まで33日でした。子どもたち曰く、小学校に登校する日数だそうです。改めて考えてみると、小学校に通う日数はおよそ1200日（1学年約200日の登校日があるとして）です。この間、子どもは6歳から12歳になっています。長い年月を通して見てみると、様々なたくさんの経験を積み重ね、大きく成長してきていると考えます。その経験は決してうまくいった出来事ばかりではなかったでしょう。いわゆる失敗の中から、次につながる貴重な体験や思いを生み出してきています。校長室だよりでも多くの子どもたちの姿をお伝えしてきましたが、No.18の号で書かせていただきました思いが私の教員として培ってきた考えです。子どもの成長を喜ばない大人はいません。保護者のみなさんはもちろんのこと、私たち教職員・地域の方々等々多くの方の思いはみな同じです。今在校している子どもたちもあと〇〇〇日小学校で生活していきます。6年生は残りの貴重な日々を大切に思い出に残していってほしいと思います。そして保護者のみなさんは、この機会に改めて子どもの成長を確認し喜んでみてください。また、親としての頑張りも再認識してください。32日後には、一緒に卒業を祝いましょう。（奇しくも明日は、令和7年度本校に入学する児童を対象とした保護者説明会の日です。〇年前を思い出しますね！）

学年末授業参観・学級懇談の開催



一年間の子どもの成長を見ていただく機会として、授業参観ならびに学年末学級懇談をご案内の通り開催いたします。ご多用のことと存じますが、ご出席願いたいと思います。

学級懇談会では、担任の方から一年間の成長の様子を話すとともに、春休みや新学年を向かえるにあたってのポイントを伝えていきます。さらに今回は、以前にお知らせした子どもたちの安全を守っていく「下郡っ子見守り活動」について、学校運営協議会の方からお話をさせていただく時間を取っています。家庭・地域・学校で、交通課題の山積する下郡の地域であります。一緒に子どもたちの安全を築いていきましょう。



ジャンピングボード修復ありがとうございました！

1月18日（土）父親部の有志の方々が、子どもたちが大好きなジャンピングボードの修復をしてくださりました。この活動は、代々父親部の代表的活動の一つで、子どもたちの体力づくりの一環として大いに役立っています。当日は、この時期にしては暖かく、参加された保護者のみなさんの額には大粒の汗が流れるほどでした。



早速、1月20日からの「なわとび週間の取組」では、子どもたちが喜んで使用していました。取組期間が終わ



った2月になっても、子どもたちの列ができるほど、休み時間や放課後まで使用が続いています。



2月9日（日）下郡校区青少年健全育成協議会主催「親子でごみ拾いをしよう」が開催されます。（会より案内済）今年は、どんど焼きも行われます。地域の行事にもふるって参加して、もっと地域のことを知っていきましょう。

